

持続可能な調達

ニチレイフーズ 冷凍野菜における取り組み

ニチレイフーズは、安全・安心でおいしい冷凍野菜を安定供給するために、現地生産者と品質向上の取り組みを行うとともに、持続可能な調達を目指して、土壌改良にも取り組んでいます。

冷凍野菜の品質管理

ニチレイフーズが中国で調達する冷凍野菜原料は、自社基準をクリアした認定農場で栽培されています。それらの農場は定期的に農場指導員が巡回し、適正に管理されていることを確認しています。特に農薬については、選定、購入、保管、使用までを厳格に管理しています。収穫された原料は、工場入荷後、選別・洗浄・加工・凍結・検品と徹底した品質管理のもと、製品化されます。品質確認として、最終包装前に現地検査機関にて残留農薬検査を、出荷時には生産工場の検査室で

衛生検査を実施しています。さらに、輸入時には、ニチレイ食品安全センターで残留農薬、衛生状態などの検査を実施し、安全性を確保しています。また、製品には管理コードが印字され、このコードをトレースすることで、畑での栽培管理状況から工場での生産状況までを確認できる体制(トレースバックシステム)となっています。

土壌改良への取り組み

栽培管理・農薬管理・トレースバックシステム管理の徹底に加えて、野菜栽培事業のさらなる取り組みとして、中長期的な視点での土壌改良を進めています。

土壌改良によって土質が軟らかくなると、耕作しやすくなるだけでなく、種をまいた後も発芽がそろい、水がたまりにくく、根に良好な生育環境が形成されるため、作物の健全な生長を促します。このような作物は病気にも強いいため、農薬の使用量も抑えることができます。さらに環境にやさしく、おいしい冷凍野菜づくりを目指して、これからも現地生産工場との強い協調のもと、地道な取り組みを続けていきます。



農場耕起の様子



塩あじえだまめ



農場

ニチレイフーズのCSR調達方針

ニチレイフーズは、ニチレイグループ「6つの責任」の考えのもと、取り引きにあたっては、下記5項目を基本方針として掲げています。

1. 私たちは、複数のお取引先様に対して公平に窓口を開放します。
2. 私たちは、国内外の諸法規を遵守し、企業倫理に基づいた公正な取引をおこないます。
3. 私たちは、調達活動を通じて得た情報は厳格に管理します。
4. 私たちは、環境への影響に十分配慮します。
5. 私たちは、市場ニーズに応えるためQCD(品質、コスト、供給)を追求します。

調達段階での社会的責任を果たすため、取引先であるパートナー企業のご支援・ご協力のもと、以下の6要件について遵守を求めています。また、工場品質監査時に重点項目のチェックを実施するとともに、チェックシートによる工場のセルフチェックも行っています。

- ニチレイフーズに供給する製品の品質、価格、納期が適正水準にある。
- 基本的人権を尊重し、従業員の労働安全確保に努める。
- 環境に配慮した製品・サービスの提供に努める。
- 公正な事業活動を行い、法令を遵守する。
- 情報は適切に管理するとともに、事業活動に関する情報の適時・適切な開示に努める。
- 企業市民として、社会貢献活動に取り組む姿勢がある。

ニチレイフレッシュ 水産品、畜産品の調達における取り組み

「いのちの森」 マングローブ植樹プロジェクト

「いのちの森プロジェクト」とは、環境への配慮と持続的な素材調達を目指して2006年にスタートした、ニチレイフレッシュの取り組みです。一般にえび養殖は、養殖池の開発のために海辺や水辺の森林を伐採、養殖中も配合飼料や薬剤の投与を行い、池では水中に空気を送るために電気や燃料を大量に消費するなど、自然環境に負荷を与えます。

ニチレイフレッシュは、自然の地形を活用し、環境への負荷が少ない養殖である粗放養殖えびの取り扱いに注力し、その収益の一部を養殖池のあるインドネシア/カリマンタン島のマングローブ植林活動に充てています。また、近年ではマングローブ原生林の土地使用权を買い取り、開発による土地の荒廃や環境悪化を防ぐため、植樹による環境再生とともに原生林の維持と保護に努めています。



えび養殖池

「FAチキン」

ニチレイフレッシュでは、「こだわり畜産素材」のひとつとして、病気予防のためのワクチンのみを接種し、耐性菌の発生や残留の不安がある薬剤をいっさい使用しないチキンの飼育法を、国内の生産者ととも確立しました。こうして、誕生したチキンが「FAチキン」です。

また、家畜の体内に入った薬剤の多くは糞とともに排出され、それが土壌を汚染する危険性を伴います。しかし、こうした薬剤を使用しない「FAチキン」は環境に対する影響も小さく、「環境にやさしい」商品です。現在、「FAチキン」の飼育は、日本をはじめブラジル、中国の生産者とともに行っていますが、ニチレイフレッシュでは飼料から出荷までの全過程を監査して、品質管理に努めています。

※FA(Free from Antibiotics)：抗生物質や合成抗菌剤を投与していない



FAチキン

ニチレイグループ生物多様性方針

生物多様性は、生きものが存続していくための基盤であり、未来に引き継いでいかなければならない大切な財産です。私たちの事業は、生物多様性から生み出される多くの恩恵で成り立っていますが、一方でさまざまな影響を与えています。この認識のもと、事業活動による生物多様性への影響を把握し、ステークホルダーの皆様と連携・協働しながら、保全及び持続可能な利用に継続的に取り組んでいきます。

1. 原材料調達においては、お取引先と連携・協働し、持続可能な利用に配慮して生産、漁獲等された素材やその加工品の調達に積極的に努めます。
2. 事業活動に関わる生物資源は、できる限り商品として皆様に提供するとともに、肥料、飼料、エネルギー等への資源循環に心がけ、社会のために最大限活かすよう努めます。
3. 省エネルギー、省資源、3R(Reduce, Reuse, Recycle)、グリーン調達、有害化学物質対策等により持続的な発展が可能な社会づくりを推進し、生物多様性に影響を与える環境負荷の低減に努めます。
4. 自社施設、所有地及びその周辺、原材料調達先の周辺において、生物多様性保全や復元に寄与する活動に努めます。
5. 環境啓発活動、情報発信などを通じて、生物多様性を育む社会づくりに貢献します。